

【22_184クロガキメルマガ】戦いは『準備』からはじまる

〇〇さん

こんばんは！クロガキ(クロ)です。

昔は週末の見立てなどをライブ配信で行ったりもしていたのですが

手法が一致していなければ活用しようがない情報だったりということもあり

しばらく公に情報を公開していませんでした。

ですが最近、『MA収縮+3波』をベースにトレードスタイル構築・実践してくれている人が増えてきている中で

「僕が週末、実際にやっていることを一部でもいいので見せてほしい」

とコメントを受けて、今回また試験的にですが

メルマガを購読してくれている皆さんに向けて共有したいと思います。

今回は、一通りチェックした中で比較的分かりやすいGBPUSDの分析になります。

☐
■ GBPUSD 目線:ショート
└──────────────────┘

▼ツイート(元画像付)▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1543501571157536768?s=20&t=TxkwtBj1Fi2623qW18tkrw>

<目線>

D、H4足:背景となる明確なレジスタンスは無いので、後述するH1足以下の時間足を見てショート方向への空間狙い

<セットアップ>

H1~M15:H1/ 20SMA周辺で高値を付けて週末締。週明け以降、高値圏での停滞とM15/ MA収縮の形が整うのを待つ

⇒午前中には間に合わない。ポンドドルなので、ロンドン時間初動移行に

『MA収縮』を伴う 最初の1波発生 が出てくれば監視筆頭通貨になる予定

・・・ということで、週明け午前中から積極的に仕掛けたいと思う候補通貨は無かったので

午前中のチャートチェックは緩めに。

午後以降、想定したイメージ通りの動きをした通貨から、順次監視通貨を絞り込んで行く予定で考えています。

～～

基本動作は、いつも言っている通り

短期足のセットアップとしての『MA収縮』が確認できていることです。

逆に、まだそれが十分にできていないのであれば、目先1～2時間以内にチャンスは来ないということ。

このフィーリングまで理解できるようになると、無駄な監視時間も減り

漫然とチャートを見続けて徒労感を募らせることも少なくなっていくますので

『どんな場面が自分にとってのチャンスなのか』を明確にイメージする訓練もしておくの良いですね。